

神聖なエコノミーにおけるキリスト

聖書：ヨハネ20:31. コロサイ1:12, 18. エペソ1:22-23. 4:10. 啓22:13

- I. 神聖なエコノミーは、神の家庭の行政であって、彼ご自身を彼の神聖な三一の中で、彼の選ばれ贖われた人の中へと分与し、それによって彼が一つの家、一つの家庭を持って、彼ご自身を表現することです。その家庭は召会、キリストのからだであって、新エルサレムにおいて究極的に完成します——I テモテ1:4. 3:15. II コリント13:14. エペソ1:22-23. 4:16. 啓21:2。
- II. 神聖なエコノミーにおいて、キリストは神の油塗られた方、メシアです——ヨハネ1:41. 20:31：
- A. ヨハネ第20章31節においてわたしたちが見るのは、イエスがキリスト、神の御子であるということです：
1. 「キリスト」は、主イエスの職務にしたがった彼の称号です——マタイ16:16, 20：
 - a. この称号は、主の使命を指しており、それは神の定められた御旨を達成して召会を持つことです。神の行政を遂行するためには、主イエスはキリスト、すなわち、神の油塗られた方です——18節。
 - b. キリストの使命は、彼の十字架、復活、昇天、再臨を通して、神の永遠の定められた御旨を達成することです——21, 27節. エペソ1:22-23。
 2. 「生ける神の子」は、主イエスのパーソンにしたがった彼の称号です——マタイ16:16. ヨハネ20:31：
 - a. 彼の使命は、神の働きの事柄です。彼のパーソンは、神の命の事柄です——3:15-16. I ヨハネ5:11-12。
 - b. 主のパーソンは、御父を具体的に表現し、その霊という結果になって、三一の神の満ち満ちた表現となります——ヨハネ14:10-12, 16-18。
- B. 主イエスは油塗られた方であって、神の定められた御旨を達成して、彼ご自身をわたしたちの中へと分与します。神の油塗られた方の機能を通して、三一の神はわたしたちの中へと分与されて、召会を生み出します——II コリント1:2, 21. 13:14。
- C. 神によって油塗られた方として、キリストは任命された方です。すなわち、彼は神の使命を受けて、神の心の願いを遂行する方です——エペソ

1:5。

Ⅲ. 神聖なエコノミーにおいて、キリストは万物のうちで首位です——コロサイ1:18:

- A. 神の定められた御旨は、キリストに万物のうちで首位を与えることです。こういうわけで、神の行政における神の意図は、キリストを首位とし、彼にあらゆる事で第一位を持たせることです——18節。
- B. 旧創造と新創造において、宇宙と召会において、キリストは第一位、首位です——15, 18節。
- C. キリストが第一であることの意味は、彼がすべてであるということです。キリストは宇宙と召会において第一ですから、彼は宇宙と召会においてすべてでなければなりません——3:10-11。
- D. キリストが万物のうちで首位であるために、神は一群れの民を必要とします。神が一群れの民を持つことがなければ、キリストは首位とされることができません——エペソ3:21. I テモテ3:15。
- E. キリストは、わたしたち個人の宇宙において首位を持たなければなりません。わたしたちの宇宙において多くの事が起こりますが、それはキリストを首位とならせるためです——コロサイ3:17. I コリント10:31。

Ⅳ. 神聖なエコノミーにおいて、キリストは万物のかしら、また中心です——エペソ1:10, 22:

- A. 神は、キリストを天上でご自身の右に座らせ、万物を彼の足の下に服従させ、彼を万物の上にかしらとして召会に与えました——20-22節。
- B. すべての時代における神のすべての案配を通して、万物はキリストの中でかしらにつり上げられます。これは、神の永遠の行政とエコノミーになります——10節:
 - 1. 全宇宙は、キリストがかしらにつり上げることの下にあります。時代の満了時のエコノミーにおいて、あらゆるものはキリストの中でかしらにつり上げられます——10節。
 - 2. 「キリストの中で万物をかしらにつり上げることは、わたしたちの神のエコノミーです。キリストがかしら、また中心となって、万物は調和し、安らぎます」——詩歌779番。
- C. キリストは、万物のかしらであるだけでなく、万物の中心でもあります。キリストは中心であって、彼ご自身の中で万物をかしらにつり上げます——10節。

Ⅴ. 神聖なエコノミーにおいて、キリストは、すべての中ですべてを満たしている方です——エペソ1:23. 4:10:

- A. キリストの豊富を享受することを通して、わたしたちは彼の豊満となって、彼を表現します。これは、すべての中ですべてを満たしている方であるキリストの豊満です——3:8. 1:23。
- B. 「下って行かれた方は、すべてのものを満たすために、すべての天よりもはるかに高く昇られた方でもあります」——4:10 :
 - 1. キリストは肉体と成ることにおいて、天から地へと下りました。彼は死において、地からハデス [陰府] へとさらに下りました。最終的に彼は、復活においてハデス [陰府] から地へと昇り、昇天において地から天へと昇りました。
 - 2. そのような行程を通して、キリストは道を開きました。それは彼がすべてを満たすためです。

VI. 神聖なエコノミーにおいて、キリストは最初の者であり最後の者であり、初めであり終わりであり、アルファでありオメガです——啓22:13 :

- A. 「最初の者」とは、彼の先には何もないことを示します。「初め」とは、彼が万物の起源であることを示します——1:17. 2:8. 22:13。
- B. 「最後の者」とは、彼の後には何もないことを示します。「終わり」とは、彼が万物の終結であることを示します——1:17. 2:8. 22:13。
- C. キリストがアルファとオメガであることの意味は、彼が神の働きの完全な内容と継続であるということです。彼は、神聖なエコノミーの中のあらゆる事を達成することができます——1:8. 22:13。

VII. 神聖なエコノミーにおいて、キリストは聖徒たちの分け前です——コロサイ1:12 :

- A. 御父はわたしたちを資格づけ、わたしたちの分け前としてのすべてを含むキリストにあずからせ、わたしたちに享受させてくださいました——参照、申8:7-10。
- B. キリストはわたしたちの分け前として、神聖なエコノミーにおける彼のパーソンの他のすべての面を含んでいます。すなわち、神の油塗られた方、万物のうちで首位である方、万物のかしら、また中心、すべての中ですべてを満たしている方、最初の者であり最後の者、初めであり終わり、アルファでありオメガです。このようなキリストがわたしたちの分け前です。
- C. 神聖なエコノミーにおいて、キリストのすべての面は、わたしたちの日常生活の中で適用することができます。それらはすべて、わたしたちの主観的な経験と享受になるべきです——コロサイ3:17。